業務名（業務コード）：輸出申告変更事項登録（ＥＤＡ０１）　　端末仕様（参考）

項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） 輸出申告/特定委託輸出申告/特定製造貨物輸出申告/積戻し申告/コンテナ扱い申出	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） 特定輸出申告 大額	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） 特定輸出申告 少額	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） 展示等積戻し申告 大額	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） 展示等積戻し申告 少額	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） コンテナ扱い申出 大額	条件（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳ） コンテナ扱い申出 少額	変更可／不可（○：変更可　×：変更不可　－：対象外） ①通常申告の変更 ②搬入後申告の変更 ③搬入前申告の変更（貨物搬入後）	変更可／不可（○：変更可　×：変更不可　－：対象外） 予備申告の変更（コンテナ扱い申出兼用含む） 搬入前申告の変更（貨物搬入前）	コンテナ扱い申出の変更	コンテナ扱い申出適用後の変更事項	入力がない場合の補完項目（数字は優先順位）	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 輸出申告/特定委託輸出申告/特定製造貨物輸出申告/積戻し申告 大額	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 輸出申告/特定委託輸出申告/特定製造貨物輸出申告/積戻し申告 少額	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 特定輸出申告 大額	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 特定輸出申告 少額	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 展示等積戻し申告 大額	条件（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳ） 展示等積戻し申告 少額	変更可／不可（○：変更可　×：変更不可　－：対象） ①通常申告の変更 ②搬入後申告の変更 ③搬入前申告の変更（貨物搬入後）	変更可／不可（○：変更可　×：変更不可　－：対象） 予備申告の変更 搬入前申告の変更（貨物搬入前）	入力がない場合の補完項目（数字は優先順位）	コード	入力条件／形式	ＥＬ	Ｒ	履歴	ＰＭ	既定値
1		入力共通項目		an	398			M	M	M	M	M	M	M	－	－	＝	＝		M	M	M	M	M	M	－	－								
2		申告等番号	ＥＣＮ	an	11			M	M	M	M	M	M	M	－	－	＝	＝		M	M	M	M	M	M	－	－								
3		大額・少額識別	ＬＳＳ	an	1			M	M	M	M	M	M	M	○	○	~~○~~	~~○~~		M	M	M	M	M	M	○	○			Ｌ：大額申告 Ｓ：少額申告					
4		申告等種別コード	ＥＣＢ	an	1			M	M	M	M	M	M	M	×	×	~~×~~	~~○~~（ＣからＥ、ＮまたはＲへの変更のみ可能）		M	M	M	M	M	M	×	×			（１）道路運送車両法における輸出抹消仮登録を証明する場合は、「Ｅ」、「Ｎ」、「Ｍ」~~、「Ｃ」~~または「Ｔ」のみ入力可 （２）通過貿易統計計上対象の貨物が１欄以上含まれる場合は、「Ｒ」~~、「Ｃ」~~または「Ｇ」のみ入力可 （３）洋上輸出の場合は、「Ｅ」のみ入力可 （４）特定委託輸出申告の場合は、「Ｎ」~~または「Ｃ」~~のみ入力可 （５）特定製造貨物輸出申告の場合は、「Ｍ」~~または「Ｃ」~~のみ入力可 Ｅ：輸出申告 Ｎ：特定委託輸出申告 Ｍ：特定製造貨物輸出申告 Ｒ：積戻し申告 Ｔ：特定輸出申告 Ｇ：展示等積戻し申告 ~~Ｃ：コンテナ扱い申出~~					
5		申告先種別コード	ＴＣＤ	an	1			C	C	C	C	C	C	C	○	○	~~×~~	~~○~~		C	C	C	C	C	C	○	○			Ｒ：緊急通関貨物（税関の同一官署内の特通部門に申告する貨物） Ｔ：特別通関貨物（税関の一般執務時間外における常駐体制の整備官署に申告する貨物）					
6		申告貨物識別	ＫＣＤ	an	1			C	C	X	X	X	X	X	○（郵便物から他の貨物への変更および逆の変更の場合は不可）	○~~（郵便物から他の貨物への変更および逆の変更の場合は不可）~~	＝	~~○~~		C	C	X C	X C	C	C	○（郵便物から他の貨物への変更および逆の変更の場合は不可）	○~~（郵便物から他の貨物への変更および逆の変更の場合は不可）~~			（１）申告等種別が「Ｎ」、「Ｍ」、「Ｔ」~~、~~**または**「Ｇ」~~または「Ｃ」~~の場合は、郵便物の申告貨物識別は入力不可 （２）申告等種別が「Ｇ」の場合は、「Ｓ」または「Ｂ」のみ入力可（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） （３）申告等種別が「Ｅ」、「Ｒ」、「Ｎ」~~また~~は、「Ｍ」**または［Ｔ］**の場合で、未ラベル貨物の場合は「Ｋ」を入力（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） （４）用途外使用の用途に該当しない用途の旨が登録された場合は、「Ｌ」、「Ｘ」、「Ｇ」は入力不可（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） **（５）申告等種別が「Ｔ」の場合は、「Ｓ」、「Ｂ」または「Ｋ」のみ入力可**（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） Ｓ：ＳＰ貨物（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ入力可） Ｂ：ＯＢＣ貨物（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ入力可） Ｌ：外交官貨物 Ｘ：ＭＤＡ貨物 Ｇ：米軍払い下げ貨物 Ｐ：プラント輸出貨物（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳのみ入力可） Ｋ：携帯貨物（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ入力可） Ｅ：ＥＭＳ Ｈ：航空郵便物 Ｍ：海上郵便物（Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳのみ入力可） Ｕ：ＳＡＬ					
7		あて先官署コード	ＣＨ	an	2			F	F	M	M	M	M	M	×	×	~~×~~	~~○~~	保税地域ＤＢ（通関予定蔵置場コード）	F	F	M	M	M	M	×	~~○~~（認定通関業者の場合のみ変更可能）~~（詳細は（本文）7．特記事項を参照）~~	保税地域ＤＢ（通関予定蔵置場コード）	税関官署コード	通関予定蔵置場コードで一意に決定しない場合に入力					
8		あて先部門コード	ＣＨＢ	an	2			F	F	F	F	F	F	F	○	○	~~○~~	~~○~~		F	F	F	F	F	F	○	○		申告先部門コード	（１）あて先部門を指定する場合に入力 （２）展示等積戻し申告または少額申告の場合で、輸出統計品目番号に入力がなかった場合は、必須入力					
9		申告予定年月日	ＥＣＤ	n	8	~~Ｃ~~－		~~Ｃ~~－	X	X	X	X	~~Ｘ~~	~~Ｘ~~	－	○	＝	~~○~~	システム日	~~Ｃ~~－	~~Ｃ~~－	X	X	X	X	－	○	システム日		（１）申告後は入力不可 （２）下記の条件を満たすこと システム日≦申告予定年月日≦税額計算用為替レートの適用最終日					
10		輸出者コード	ＥＰＣ	an	12			C	C	F	F	C	C	~~Ｃ~~	○（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）	○（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）	~~○~~（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）~~	~~○~~（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）~~	貨物情報ＤＢ	C	C	M	M	C	C	○（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）	○（無符号輸出者から有符号輸出者への変更のみ可能）		輸出入者コード	先頭８桁で入力した場合は、システムで後４桁に「００００」を補完する					
11		輸出者名	ＥＰＮ	an	70			F	F	－	－	F	F	~~Ｆ~~	×	×	~~×~~	~~×~~	①国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード） ②貨物情報ＤＢ	F	F	－	－	F	F	×	×	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		システムから補完されない場合に入力					
12		郵便番号	ＥＰＰ	an	7			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）ハイフンを除いた７桁を入力 （２）システムから補完される輸出者郵便番号が、申告すべき輸出者郵便番号と異なる場合に入力					
13		住所１（都道府県）	ＥＰＡ	an	15			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される住所が、申告すべき住所（都道府県）と異なる場合に入力					
14		住所２（市区町村（行政区名））	ＥＡＳ	an	35			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される住所が、申告すべき住所（市区町村（行政区名））と異なる場合に入力					
15		住所３（町域名・番地）	ＥＡＣ	an	35			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される住所が、申告すべき住所（町域名・番地）と異なる場合に入力 （３）住所３（町域名・番地）欄で、輸出者の住所を入力しきれない場合は次項目に入力					
16		住所４（ビル名ほか）	ＥＡＢ	an	70			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される住所が、申告すべき住所（ビル名ほか）と異なる場合に入力					
17		輸出者電話番号	ＥＰＴ	an	11			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	国内用輸出入者ＤＢ（輸出者コード）		（１）ハイフンを除いて入力 （２）システムから補完されない場合に入力 （３）システムから補完される輸出者電話番号が、申告すべき輸出者電話番号と異なる場合に入力					
18		申告予定者コード	ＥＣＣ	an	5			F	F	X	X	X	X	~~Ｘ~~	×	×	＝	~~○~~	①貨物情報ＤＢ ②入力者	C	C	X	X	X	X	－	－		利用者コード	通関業者であること					
19		通関予定蔵置場コード	ＳＴ	an	5			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○（申告税関が変わる場合は不可）	○（申告税関が変わる場合は不可）	~~○~~（申告税関が変わる場合は不可）~~	~~○~~（申告税関が変わる場合は不可）~~	貨物情報ＤＢ（複数登録されている場合は、代表搬入予定先）	M	M	M	M	M	M	×	○（申告税関が変わる場合は不可）		保税地域コード	（１）Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳの場合 ①洋上輸出の場合は、洋上輸出用の通関予定蔵置場をコードで入力 ②輸出抹消仮登録を証明する場合は、洋上輸出用の通関予定蔵置場は入力不可 ③自社施設は特定輸出申告の場合のみ入力可 ④本船・ふ中扱い用の蔵置場は、輸出申告または積戻し申告のみ入力可 （２）Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳの場合 自社施設は特定輸出申告の場合のみ入力可					
20		仕向人コード	ＣＧＣ	an	12			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~		C	C	C	C	C	C	○	○		輸出入者コード					
21		仕向人名	ＣＧＮ	an	70			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人名が、申告すべき仕向人名と異なる場合に入力					
22		住所１（Street and number/P.O.BOX）	ＣＧＡ	an	35			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人住所が、申請すべき仕向人住所（Street and number/P.O.BOX）と異なる場合に入力					
23		住所２（Street and number/P.O.BOX）	ＣＡＴ	an	35			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人住所が、申請すべき仕向人住所（Street and number/P.O.BOX）と異なる場合に入力					
24		住所３（City name）	ＣＡＣ	an	35			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人住所が、申請すべき仕向人住所（City name）と異なる場合に入力					
25		住所４（Country sub-entity, name）	ＣＡＳ	an	35			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人住所が、申請すべき仕向人住所（Country sub-entity,name）と異なる場合に入力					
26		郵便番号（Postcode identification）	ＣＧＰ	an	9			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人郵便番号が、申告すべき仕向人郵便番号と異なる場合に入力					
27		国名コード（Country,coded）	ＣＧＫ	an	2			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	C	C	C	C	C	C	○	○	海外用輸出入者ＤＢ（仕向人コード）	国連ＬＯＣＯＤＥ（国名２桁）	（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向人国が、申告すべき仕向人国と異なる場合に入力 （３）国名コード「ＪＰ」「ＺＸ」「ＺＹ」及び「ＺＺ」は入力不可					
28		輸出管理番号	ＥＫＮ	an	35			M	M	M	M	M	M	~~Ｍ~~	○（仕分けの子への変更のみ可）	○（仕分けの子への変更のみ可）	~~×~~	~~×~~		X	X	X	X	X	X	－	－								
29		ＡＷＢ番号	ＡＷＢ	an	35			C	C	C	C	C	C	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~		M	M	M	M	M	M	○	○			（１）Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳの場合 ①航空貨物の場合に入力。（申告貨物識別が「Ｅ」、「Ｈ」の場合を除く。） ②申告貨物識別が「Ｍ」の場合は入力不可 （２）Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳの場合 ＡＷＢ（ＨＡＷＢ）番号のプリフィックス部及び通番部を入力					
30		貨物個数	ＮＯ	n	8			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	M	M	M	M	M	M	○	○			（１）小数部は入力不可 （２）個数で表現できない場合は便宜的に「１」を入力 （Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳのみ）		○			
31		個数単位コード	ＮＯＴ	an	3		M		M		M		M	~~Ｍ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	X	X	X	X	X	X	－	－		包装種類コード（ＵＮ／ＥＣＥ勧告第２１号・英字）					
32		貨物重量（グロス）	ＧＷ	n	10			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	X	X	X	X	X	X	－	－			整数部６桁、小数部３桁以内で入力		○			
33		重量単位コード（グロス）	ＧＷＴ	an	3		M		M		M		M	~~Ｍ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	X	X	X	X	X	X	－	－		数量単位コード（ＵＮ／ＥＣＥ勧告第２０号・英字）					
34		記号番号	ＭＲＫ	an	140			C	C	F	F	F	F	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ（コンテナ扱い申出の場合を除く。）	X	X	X	X	X	X	－	－			申告等種別が「Ｅ」、「Ｎ」、「Ｍ」または「Ｒ」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補完後に必須であること					
35		最終仕向地コード	ＤＳＣ	an	5			F	F	F	F	F	F	~~Ｅ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	M	M	M	M	M	M	○	○		国連ＬＯＣＯＤＥ	国名コード「ＪＰ」「ＺＸ」「ＺＹ」及び「ＺＺ」は入力不可					
36		最終仕向地名	ＤＳＮ	an	20			F	F	F	F	F	F	~~Ｆ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	国連ＬＯＣＯＤＥ（最終仕向地コード）	F	F	F	F	F	F	○	○	国連ＬＯＣＯＤＥ（最終仕向地コード）		（１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される仕向地名が、申告すべき仕向地名と異なる場合に入力					
37		積込港コード	ＰＳＣ	an	3			F	F	F	F	F	F	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~	貨物情報ＤＢ	M	M	M	M	M	M	○	○		国連ＬＯＣＯＤＥ（国名２桁を除く３桁）	（１）洋上輸出の場合は、「ＺＺＺ」を入力 （２）郵便物の場合は、「ＺＺＺ」も入力可					
38		貿易形態別符号	ＢＯＫ	an	3			C	X	C	X	X	X	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~		C	X	C	X	X	X	○	○		貿易形態別符号	統計計上を要する貨物の場合に入力					
39		積載予定船舶コード	ＶＳＣ	an	9			C	C	F	F	F	F	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~	貨物情報ＤＢ（航空貨物情報の場合を除く。）	X	X	X	X	X	X	－	－		コールサイン	Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳの場合 （１）コード化されていないコールサインの場合は、「９９９９」を入力 （２）航空貨物の場合は、「Ａ」を入力。ただし、ＡＷＢ番号に入力がある場合のみ入力可 （３）申告等種別が「Ｅ」、「Ｎ」、「Ｍ」または「Ｒ」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補完後に必須であること （４）申告貨物識別が「Ｍ」の場合は、「Ａ」の入力不可					
40		積載予定船（機）名	ＶＳＮ	an	35			C	C	F	F	F	F	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~	①船舶ＤＢ ②貨物情報ＤＢ（航空貨物情報の場合を除く。）	X	X	X	X	X	X	－	－			Ｓｅａ－ＮＡＣＣＳの場合 （１）システムから補完されない場合に入力 （２）システムから補完される積載予定船名が、申告すべき船名と異なる場合に入力 （３）航空貨物の場合は、航空機の所属会社名を入力 （４）申告等種別が「Ｅ」、「Ｎ」、「Ｍ」または「Ｒ」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補完後に必須であること					
41		出港予定年月日	ＳＹＭ	n	8			C	C	F	F	F	F	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~	貨物情報ＤＢ	C	X	C	X	C	X	○	○			（１）下記の条件を満たすこと 申告予定年月日≦出港予定年月日≦システム日＋システムで定められた管理日数（３０日） （２）洋上輸出の場合は、入力不可 （３）申告する貨物の搭載予定年月日を入力（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） （４）統計計上を要する申告で積込港がシステム外の場合は必須入力（Ａｉｒ－ＮＡＣＣＳのみ） （５）申告等種別が「Ｅ」、「Ｎ」、「Ｍ」または「Ｒ」の場合で、郵便物でない場合は、システムから補完後に必須であること					
42		コンテナ扱い本数 **コンテナ本数**	ＣＯＳ	n	3			C	C	C	C	C	C	~~Ｍ~~	○	○	~~○~~	~~○~~	貨物情報ＤＢ	X	X	X	X	X	X	－	－			**（１）コンテナ扱い貨物の場合のみ入力** **（２）コンテナ詰めの混載貨物の場合は、以下の通り入力** **１桁目：「９」** **２．３桁目：コンテナ本数（「０１」～「９９」を入**		○			
43		税関調査用符号	ＣＩ	an	5			C	C	C	C	C	C	~~Ｘ~~	○	○	＝	~~○~~		C	C	C	C	C	C	○	○			税関が指示した場合に、指定されたコードを入力					
44		輸出承認証等区分	ＬＩ	an	2			M	M	M	M	X	X	~~Ｍ~~	○	○	~~○~~	~~○~~		M	M	M	M	X	X	○	○			ＦＥ：外国為替及び外国貿易法（以下、「外為法」という）第４８条第１項に該当するもの（輸出貿易管理令（以下、「輸出令」という）第４条第１項第３号イからニまたは第４号イから二該当の有無を含む。） Ｎ１：「ＦＥ」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合 Ｅ１：輸出令第２条第１項第１号または第１号の２に該当するもの Ｎ２：「Ｅ１」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合 Ｅ２：輸出令第２条第１項第２号に該当するもの Ｎ３：「Ｅ２」該当だが特例扱いで許可証等が不要な場合 ＦＴ：外国為替令第６条、第８条または第１７条第２項に該当するもの ＮＯ：上記に該当しないもの（輸出承認等不要の場合） （輸出令第４条第１項第３号イからニまたは第４号イから二非該当を含む。）					
45		事前検査済貨物等識別	ＣＨＫ	an	1			C	C	C	C	C	C	~~Ｃ~~	○	○	~~○~~	~~○~~		C	C	C	C	C	C	○	○			Ａ：事前検査済貨物 Ｂ：内容点検実施済貨物 Ｃ：事前検査及び内容点検実施済貨物 Ｄ：確認依頼					

＜2011.09修正＞

| 業務名（業務コード） | 輸出申告変更事項登録（ＥＤＡ０１） | | |